

ラマダン期間中の注意事項／領事窓口時間の変更

令和7年2月25日
在ドバイ日本国総領事館

【ポイント】

- ラマダン期間中（3月1日頃から3月30日頃まで）は、通常期よりもイスラム教徒への配慮が必要となります。日中は公共の場での飲食や喫煙は控え、露出の多い服装は避けてください。また、交通事故が増加する傾向にあるため、普段以上に事故防止を心がけてください。
- 同期間中、当館の領事窓口時間は通常より2時間短縮します。月曜日から木曜日は8：00～13：00、金曜日は8：00～11：00です。

【本文】

1 ラマダン期間中の生活上の注意事項

3月1日頃から3月30日頃までの1か月間は、イスラム教のラマダン月に当たります。イスラム教徒は日の出から日没まで断食（断絶食・禁煙）を行う他、UAE政府機関の執務時間が短縮され、一部の飲食店は日中の営業を自粛するなど、通常期よりもイスラム教徒への配慮が求められる期間となります。

当地に滞在されている方は、不要なトラブルを避けるために、以下の点に十分ご注意ください。

（1）外出時の注意事項

イスラム教徒以外であっても、日中に公共の場での飲食（ガム、アメ、水分補給を含む）、喫煙等は避けてください。これらをした場合、イスラム教の戒律を軽視していると受け止められ、周囲のイスラム教徒とトラブルになる場合や、警察官から注意や事情聴取を受けることがあります。場合によって罰金等の処罰の対象となり得ます。また、外出時は短パンやノースリーブ等の肌の露出の多い服装は避け、普段以上にイスラム教の慣習に配慮するよう心がけてください。車の中も公共の場と認識されていますので特にご注意ください。

（2）運転、道路横断時の注意事項

一般的に「ラマダン期間中は交通事故が増える」と言われます。断食中の運転手は、車の運転に求められる集中力や判断力、忍耐力が低下しがちです。この期間は、交通マナーが悪化し、特に日没前の時間帯は、帰路を急ぐあまりにいつも以上に運転が荒くなるとも言われています。車を運転される際は、時間にゆとりを持って行動し、交通法規の厳守、車間距離の確保等、安全運転に努めてください。

また、車の運転に限らず、これら判断力が低下している人との関わりの中で、些細なことが大きなトラブルになる可能性もありますので、歩行者として道路を横断する時なども普段

以上に周囲に注意を払ってください。

（３）官公庁の業務時間

ＵＡＥ政府機関の執務時間が短縮されるため、当局における各種届出、申請等の窓口が混雑する傾向にあります。ご利用される際は、用務先の執務時間・営業時間を事前にご確認ください。

（４）治安上の注意点

現在まで、ＵＡＥ国内における具体的なテロの脅威情報には接していませんが、一般的にラマダン及びその前後の期間は、テロ事件等が発生する可能性が高まります。昨今のガザ情勢等を受け、２０２３年１０月以降、「アル・カーイダ」（ＡＱ）や、「イラク・レバントのイスラム国」（ＩＳＩＬ）は、イスラエル、欧米のほか、ドバイを含む中東諸国の関連権益等を標的にするよう、繰り返し呼びかけるなど、テロや暴力事案が発生する脅威が増大しています。

外務省海外安全ホームページや報道等を通じて最新の情報収集に努めるとともに、周囲の状況に十分注意を払うようにしてください。

（外務省海外安全ホームページ）「広域情報」

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo_2025C002.html

２ ラマダン期間中の当館の領事窓口時間の変更

当館の領事窓口時間は通常より２時間短縮しますので、ご注意ください。

また、当館領事窓口のご利用に当たりましては、引き続き事前予約制となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

（１）領事窓口業務

月曜日から木曜日 ８：００～１３：００

金曜日 ８：００～１１：００

（２）電話交換業務

月曜日から木曜日 ７：３０～１４：１５

金曜日 ７：３０～１２：１５

（３）当館休館日

<https://www.dubai.uae.emb-japan.go.jp/files/100767449.pdf>

以上